

逆境の中身

いま私たちは、地震津波原
発災害で戦後最大の逆境の中
に立っています。
残念ながらこの逆境を招いた
責任は、同時代を生きている
私たちにもあると思います。
愚かな私たちと、社会システ
ムの欠陥、機能不全が招いた
ものです。即ち私たちの心の
中の欠陥と見なければならな
いかもれません。
天災と人災を明確に区別し、

深く反省し生きて行かねばな
りません。
戦後二度と戦争をしないと誓っ
たように。
騙された過ちを二度と
繰り返さないことを誓
うべきでしょう。
何故どうしてこうなっ
たのでしょうか。決定当
事者は殺人者として厳罰に処
すべきです。
すべての結果に原因がありま
す。問題を認識し、反省なく
して前進はあり得ません。
これから未来を引き継ぐ子供
達のために世界の中で日本の
進むべき方向、基本戦略を明
確にし、努力を一步ずつ積み
上げて行かなければなりません。

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2011年4月12日(火) NO 186

地域から明るい未来を作ろう

進むべき理想や目標を示せ
ない指導者は、思いつきの機
能不全の最たるものです。
何も示さず、どうして何時ま
でも居座るのでしよう。結果
は最大不幸社会の実現に突き
進んでいるかのようです。
この政権に誰も期待していな

い。国民
のためとは到底見えてこない。
これが本当の日本の危機でしょ
う。



国家の存亡

- ①官僚天下りの根絶
 - ②企業献金の全面禁止
 - ③対米隷属からの脱却
- この三つの根本から離れて、

何度政権交代を繰り返しても、
日本が変わったことにならな
い。
いったい何処へ私たちを連
れて行くのでしょうか。地獄へ
道連れでしょうか。
政権を奪還した民主主義革命
の試練です。
即ち歴史は日本人を試してい
ます。本当に大丈夫なのでしょ
うか。

安全と平和、明日に夢と希
望が国家の神髄であります。
果たして明日がより豊かにな
るのでしょうか。
このままでは日本はトコトン
衰退するのかもしれない、で
なければこの日本人の依存体
質は、個人の意識の問題です

から簡単には立ち直れないし、
マスコミ操作によって大衆の
愚民化で、半世紀を待たずに
また焦土と化すことでしょうか。
盛んに流される民放ACの
コマーシャル確信無き「念仏」
で、日本は本当に大丈夫なの
でしょうか。
「欠乏こそが人々に新たな富
を探し求めさせる。不足とは、
野心を生み出すための天の恵
みである。」とフランスのジャック・アタリ氏が「21世紀の
歴史」に書いています。私た
ちは幸せが不十分のまま天の
恵みを失ったのでしょうか。
夢と希望を失えば民族は、
衰退だけが残る。
がんばろう日本。

厳しい言い方をすれば、
繁栄しないのは世間に役立つ
ていないからというのでしょ
う。または経営が悪いから
と人はいうでしょう。
繁盛するのは、可能
な限り努力をして不
景気の時に発展の基礎を固
めているものです。
いま戦後最大の国難、危
機というなら、新たに考え
を変えられる絶好のチャンス

商売の繁栄

か問題です。
新しい顧客の創造ともい
えますが、新たなサービス
といえますが、どう変える
か問題です。
新たな顧客の創造ともい
えますが、新たなサービス

する社会から転換ですか。
新の豊かさとは幸せを追求
することでしょうか。
人類は時間がかかっても夢
を実現しています。
我が国は三十年余り右
下がりです。この間人々
を豊かにしていません。成っ
たのは極一部の1%に満た
ない人々の権益と繁栄のた
め、多くが愚民でなければ
ならないのです。